

第66回全国ろうあ者大会in大阪

2018年6月7日(木)～6月10日(日) 大阪府大阪市 大阪城ホールほか

主催：一般財団法人全日本ろうあ連盟 主管：公益社団法人大阪聴力障害者協会 第66回全国ろうあ者大会実行委員会
〒540-0012 大阪市中央区谷町5丁目4番13号大阪府谷町福祉センター内
FAX 06-6768-3833 TEL 06-6761-1394 E-mail 66thdeafosaka@gmail.com
大会公式ホームページ <https://d66thdeafosaka.wixsite.com/osaka>



検索

第66回全国ろうあ者大会in大阪

聴覚障害者問題に関わる研究分科会

① 情報アクセス・コミュニケーション



今まで全国大会に10回以上参加して、ここ大阪大会では活気があって元気がいっぱいあってよかった。

分科会に出席して、メリット・デメリット両方を学べたのが大きかった。

これから良いシステムができるのを期待しています。

埼玉県 40代

有馬 直樹さん(ろう者)



② 教育 「ろう児の手話言語獲得の今 ～手話言語法制定に向けて～」



全国大会に10回以上参加したけど、今回大阪大会では教育分科会でいろいろと学び、また久しぶりに会うろう者と気兼ねなく手話でおしゃべりできるのが一番魅力だと思います。

今回の教育分科会で学んだことを地元を持ち帰り、活動に役立てたい。

鹿児島県 30代

平山 大輔さん(ろう者)



③ 手話言語 「手話はいのち ところを結ぶ手話」



久しぶりに手話分科会に参加した。手話言語法について、大杉さんの話を聞いてよくわかった。久しぶりに大杉さんや高田英一さんに会ってうれしかった。とても勉強になった。

手話検定については20問のうち9問しか答えられず残念。創作手話は面白かったし、うまい表現が出て楽しかった。

大阪府
桜井 佳子さん（ろう者）



④ ろうあ運動 「ろうあ運動のこれから」



全国大会参加は初めて、大阪に来たのは5回目。

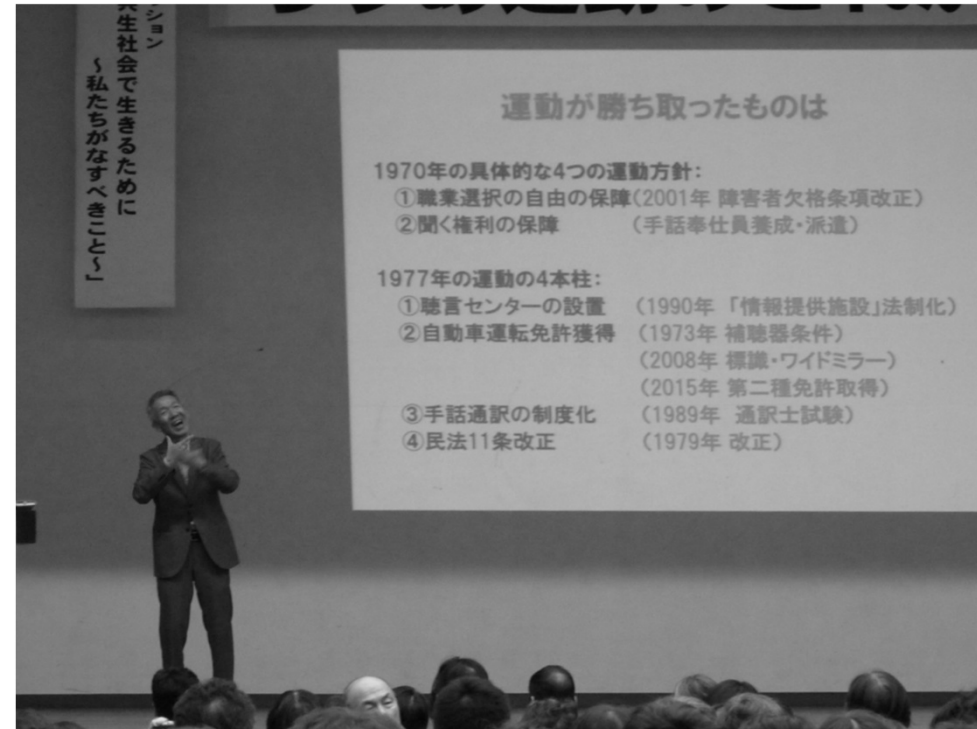
大阪の人のイメージは、面白い、やさしい。

大阪では、お好みや焼きやたこ焼きを食べたい。しかし、飲むのはやはり「泡盛」

分科会の感想は、今は、車の免許を取る、銀行でお金を借りるのはOKだが、昔はダメだったことを知った。

自分は苦勞していないので、もっと知りたいと

沖縄県 30代
長峰 将裕さん（ろう者）



運動が勝ち取ったものは

1970年の具体的な4つの運動方針:

- ①職業選択の自由の保障(2001年 障害者欠格条項改正)
- ②聞く権利の保障 (手話専任員養成・派遣)

1977年の運動の4本柱:

- ①聴言センターの設置 (1990年 「情報提供施設」法制化)
- ②自動車運転免許獲得 (1973年 補聴器条件)
(2008年 標識・ワイドミラー)
(2015年 第二種免許取得)
- ③手話通訳の制度化 (1989年 通訳士試験)
- ④民法11条改正 (1979年 改正)